

# 水無月 ひふみのあゆみ

ひふみ投信 6 月度 ご報告書

2009 年 7 月 7 日号

レオス・キャピタルワークス株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第 1151 号

加入協会: 社団法人投資信託協会

社団法人日本証券投資顧問業協会



RHEOS CAPITAL WORKS

水無月 (6 月)

陰暦の 6 月は田んぼに水を引く月であることから、水無月と呼ばれるようになったそうです。雨の多いこの時期、天の水がなくなるから水無月になったのでしょうか？雨がずっとジメジメとした湿気が憂鬱だったり、体調管理が難しかったりしますが、この時期しか楽しめない雨の匂いや、音、空の色を楽しんでみませんか？



お客さまの資産形成のパートナーに「ひふみ投信」をお選びいただき、誠にありがとうございます。運用責任者から皆さまへのメッセージならびに 2009 年 6 月の運用状況などをご報告いたします。

## ■6 月のひふみ投信の運用環境 ・ 今後の見通し

### ひふみは 6 月も「守りながらふやす」運用を継続

6 月の株式市場はしっかりと上昇はしましたが、市場の内側では徐々に「超楽観」が「楽観」に変わり始めました。そのなかでひふみは、着実に「守りながらふやす」運用を続けています。6 月は、「ニトリ」「サイゼリヤ」「スタジオアリス」等がしっかりと上昇し、一方で「タビオ」が一時的に下がりました。また、大きく上昇した「DCM Japan Holdings」「ファーストリテイリング」を一部売却し、短期的に急騰したものの環境は悪化し始めている「住友金属鉱山」を全て売却しました。一方で、短期的に下がった「ヤマダ電機」「ワークスアプリケーションズ」「ワタミ」「ピジョン」等を追加購入しました。

### 凧(なぎ)から抜け出す？

3 月以降に、「悲観」から「楽観」そして「超楽観」に揺れた市場の上昇も、逆に「楽観」から「悲観」へと戻り始めるタイミングに入ってきました。6 月はあまり大きなニュースがない「凧(なぎ)」の時期でしたが、そろそろ水面下で起こっているあらゆる面での変化が表面化する時期になりそうです。

そしてそれを後押しするひとつの大きな潮流が「ネット化」だと考えています。90 年代に PC・携帯が普及し、00 年代に入り通信のブロードバンド化と低価格化が急速に進み、この 10 年で私たちの生活も大きく変化しました。よく「IT 革命」と言われますが、ここまではようやく革命が起こるインフラが整った序章に過ぎません。そしてこれからは「本当の IT 革命」、すなわち「ネット化」が始まると考えています。それは「革命」ですから、私たちの生活習慣を大きく変えていこうし、産業においても大きな変革を起こすでしょう。既存の会社やサービスで無くなってしまふものや、逆にこれから新しく生まれるものも多々あるでしょう。既存の業界の垣根を越えた「業際競争」が起こる兆しはそここに現れてきています。さらに「ネット化」は、20 世紀の「企業」「経営者」といった既存の勢力から、21 世紀には「消費者」「庶民」といった勢力に、主導権を移行させる「力」になるかもしれません。その一端が価格の継続的な下落「デフレ」の常態化だとも考えられます。こうした大きな「うねり」が、ちょうど世界が金融を発端として「CHANGE」しようとしている時に重なることは、歴史のなせる業なのかもしれません。

日本においても、戦後の政治体制を問うような大きな「うねり」の胎動を感じますし、「草食系」新世代と旧世代の間の価値観が 180 度とも言えるほど大きく転換していることも、或いはこうした「うねり」の背景なのかもしれません。ひふみでは、常に歴史と世界に目を大きく見開き、大きな潮流のなかで、先入観なく今を観察するように心がけています。

### ひふみは 変わらず「守りながら増やす」

ひふみでは、世界が根本的な解決にいたるまでには、「超楽観」が「現実」に引き戻される局面が来ると考えています。そのような環境では、保有銘柄をより厳しく精査し続け、厳しい状況でも逆に成長し株価の上昇が見込める会社を見極め、しっかりと保有し続けることにより、お預かりしている資産を「守りながらふやせる」と考えています。しばらくは悩ましい状況が続くかとは思いますが、是非、暖かいご支援と理解をいただき、皆さまの資産形成のお手伝いできれば幸いです。

(ひふみ投信 運用責任者 立田博司)

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なういただきますようお願いいたします。

## ■ひふみ投信の特色について

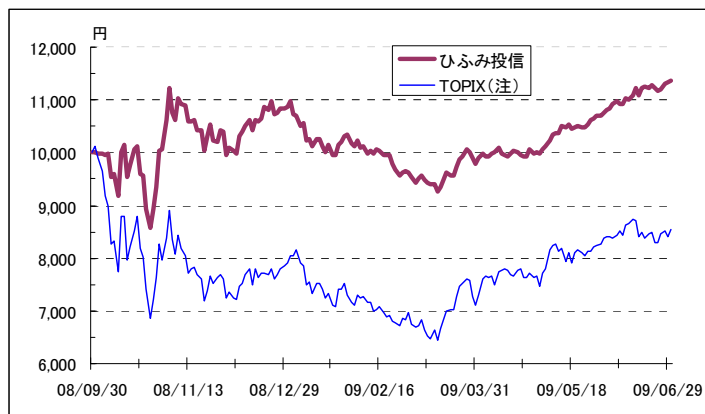
ひふみ投信は、お客さまの長期的な資産形成に貢献するために、円貨での信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内・外の上場株式に投資することにより、積極運用を行ないます。

## ■基準価額について（「ひふみ投信」の値段のことです）

### ◆基準価額の推移

基準価額	
2009年6月30日時点	
1万口当り 11,369円	

基準価額のおゆみ [騰落率]		TOPIX騰落率
過去1カ月	6.25%	3.55%
過去3カ月	16.07%	20.18%
過去6カ月	4.71%	8.21%
設定来	13.69%(*1)	-14.50%(*2)



(注)TOPIXは、当初設定日前日である2008年9月30日の値(10874.1)を10,000として指数化しています。

※基準価額は、信託報酬(年1.029%(税抜年0.980%))を控除した後の数値です。

※1 設定来の基準価額の騰落率は、当初募集価額(10,000円)から2009年6月30日までににおける数値です。

※2 設定来のTOPIX騰落率は、当初設定日前日である2008年9月30日から2009年6月30日までににおける数値です。

★TOPIX(東証株価指数)は当ファンドのベンチマーク(運用する際に目標とする基準)ではありませんが、参考として記載しています。  
TOPIXとは・・・東京証券取引所第一部に上場されているすべての銘柄の時価総額(株数×1株当たり時価)を指数化したものです。  
日本の株式市場全体の動きをあらわすともいえます。

## ■「ひふみ投信」の資産内容について（2009年6月30日時点）

皆さまからお預かりした大切なご資金で、どのように運用を行なっているのかをご報告いたします。

### □ 資産の内訳

純資産総額	3.24億円
うち 株式	61.38%
うち 預金その他	38.62%



国別の割合	
日本株式	100%
海外株式	0%

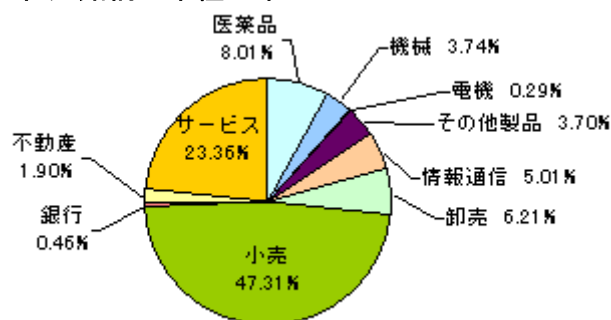
受益権総口数(※)	285,490,700口
-----------	--------------

(※・・・「ひふみ投信」をお持ちのお客様の保有口数合計です)

### □ 組入比率の高い銘柄（組入銘柄数:29銘柄）

	銘柄名	業種	比率
1	ニトリ	小売	5.16%
2	スタジオアリス	サービス	4.70%
3	アスクル	小売	3.91%
4	サイゼリヤ	小売	3.81%
5	タビオ	卸売	3.79%
6	総合メディカル	サービス	3.72%
7	ワタミ	小売	3.54%
8	ヤマダ電機	小売	3.28%
9	ファーストリテイリング	小売	3.11%
10	ゼンショー	小売	3.02%

### ■ 組入銘柄の業種比率



★組入比率は、株式・預金その他を含めた「純資産総額」に対する割合です。

(注)業種比率は、「株式資産」を100として、それに対する割合です。

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

## ■ お客さまのご質問にお答えします

「ひふみ投信」へのご投資や運用に関して、これまでにお客さまからいただいたご質問をとりあげます。

【ご質問】 先日送られてきた「目論見書 訂正事項分」とは何ですか？

【コミュニケーション・センターがお答えします】

まず、「目論見書」とは、投資信託ごとに作られている説明書のことです。商品の仕組みや特色・運用内容・投資リスク・費用などが詳しく記載されています。

「ひふみ投信」目論見書の第一版は、募集を開始した2008年9月9日付で作成されています。運用開始から半年経った2009年3月末に中間決算を行ないましたので、その内容を踏まえて追加・修正する内容だけをまとめたものが「目論見書 訂正事項分」になります。

今回の「目論見書 訂正事項分」に記載されているのは、主に①当社所在地・電話番号が変更になったこと ②2009年以降の課税方法が変わったこと(3年間の軽減税率措置) ③運用状況 です。

投資信託協会のルールにより、目論見書の有効期間は16ヶ月以内と定められています。そして、決算を行なえば、その都度内容を更新する必要が生じます。今回は、9月末の本決算内容を反映させて、12月頃に再度目論見書の改版を行ないます。こちらは法令上、運用会社である当社が作成し、販売会社でもある当社からお客様に交付することが義務付けられています。

お客様の大切な資金を運用している「ひふみ投信」の内容説明書ですので、どうかお届けする毎にご確認をお願いいたします。そして、ご不明な点はコミュニケーション・センターまでおたずねください。

## ■ ご参考資料：『ひふみ投信』の組入全銘柄（2009年6月30日時点）

	銘柄名	比率	銘柄コード	業種	市場
1	ニトリ	5.16%	9843	小売	東京一部
2	スタジオアリス	4.70%	2305	サービス	東京一部
3	アスクル	3.91%	2678	小売	東京一部
4	サイゼリヤ	3.81%	7581	小売	東京一部
5	タビオ	3.79%	2668	卸売	大阪二部
6	総合メディカル	3.72%	4775	サービス	東京一部
7	ワタミ	3.54%	7522	小売	東京一部
8	ヤマダ電機	3.28%	9831	小売	東京一部
9	ファーストリテイリング	3.11%	9983	小売	東京一部
10	ゼンショー	3.02%	7550	小売	東京一部
11	ツムラ	2.87%	4540	医薬品	東京一部
12	ワークスアプリケーションズ	2.61%	4329	情報通信	JASDAQ
13	エイチ・アイ・エス	2.42%	9603	サービス	東京一部
14	ピジョン	2.27%	7956	その他製品	東京一部
15	ヴィレッジヴァンガードコーポレーション	2.13%	2769	小売	JASDAQ
16	カルチュア・コンビニエンス・クラブ	1.91%	4756	サービス	東京一部
17	第一三共	1.76%	4568	医薬品	東京一部
18	井上金属工業	1.61%	6246	機械	大阪二部
19	リロ・ホールディング	1.09%	8876	不動産	JASDAQ
20	DCM Japanホールディングス	1.08%	3050	小売	東京一部
21	ソネット・エムスリー	1.03%	2413	サービス	東京一部
22	ヒラノテクシード	0.69%	6245	機械	大阪二部
23	アコーディア・ゴルフ	0.55%	2131	サービス	東京一部
24	ソフトバンク	0.46%	9984	情報通信	東京一部
25	大幸薬品	0.29%	4574	医薬品	東京二部
26	スルガ銀行	0.28%	8358	銀行	東京一部
27	日本電産	0.18%	6594	電機	大阪一部
28	ゴールドクレスト	0.08%	8871	不動産	東京一部
29	サンリオ	0.03%	8136	卸売	東京一部

★組入比率は、株式・預金その他を含めた「純資産総額」に対する割合です。

■ 次回のひふみのあゆみは7月下旬にお届けします。

7月のポートフォリオの内容については、次々回(8月初旬)にご報告いたします。

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

## 【東京】



### ひふみサロン (ためてふやすはじめの一步)

将来を考えて今から何か考えておきたいけど、なかなか機会がなくて銀行預金以外はよくわからない、といったお客様向けのセミナー。「こんなこと聞いてもいいの?」、「初歩的なことがわからず気が引ける…」など、お金のことに興味はあるけど、セミナーへの参加はちょっと…というお客様に、できるだけむずかしい言葉を使わずに分かりやすくお金についてお話しします。

- ① 7月15日(水) 15:30 ~ 17:00    ② 7月28日(火) 19:00 ~ 20:30    ③ 8月18日(火) 19:00 ~ 20:30  
④ 9月1日(火) 19:00 ~ 20:30    ⑤ 9月15日(火) 15:30 ~ 17:00



### ひふみアカデミー (もっと詳しく知りたい)

株式市場・経済や運用、ひふみ投信について深く勉強してみたいお客様向けのセミナー。運用担当者と直接話をして日頃の疑問や今後の見通しなどについて納得し、またお客様同士でも積極的に意見交換をされるコミュニケーションの場になっています。

- ① 7月24日(金) 15:00 ~ 16:30    ② 8月7日(金) 19:00 ~ 20:30    ③ 8月25日(火) 15:30 ~ 17:00  
④ 9月8日(火) 19:00 ~ 20:30    ⑤ 9月25日(金) 15:30 ~ 17:00

場所 : レオス・キャピタルワークス セミナールーム

東京都千代田区丸の内1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内 27 階

東京メトロ 丸の内線「東京駅」八重洲口より徒歩 2 分 / 銀座線「京橋駅」より徒歩 7 分  
JR 東京駅 八重洲南口より徒歩 3 分

地図はこちら

→ <http://www.rheos.jp/about/overview/accessnew.html>



7月~9月に開催するセミナーでは、お友達をお誘い合わせの上ご参加いただいたお客さまに、それぞれ図書カード 500 円分をプレゼント致します。「一人で行くのは不安だけど二人でなら…」というお客様、どうぞお気軽にご参加ください!

## 【横浜・福岡・名古屋】「ひふみ投信」セミナー

私たちを取り巻く経済についてから、ひふみ投信の運用哲学まで、お客様が日頃抱える疑問やご質問にお答えする形式で進めてまいります。

### ■ 横浜 7月29日(水) ① 16:00 ~ 17:30 ② 19:00 ~ 20:30

会場:TKP 横浜駅西口ビジネスセンター (JR 東海道線・京浜東北線 横浜駅西口徒歩 3 分)

地図はこちら→ [http://www.rheos.jp/hifumi/seminar/TKP\\_yokohamaekinishi.pdf](http://www.rheos.jp/hifumi/seminar/TKP_yokohamaekinishi.pdf)

### ■ 福岡 9月11日(金) ① 16:00 ~ 17:30 ② 19:00 ~ 20:30

会場:アクロス福岡 (地下鉄空港線天神駅東口徒歩 3 分)

地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/hifumi/seminar/fukuoka2009Sep.pdf>

### ■ 名古屋 9月29日(火) ① 16:00 ~ 17:30 ② 19:00 ~ 20:30

アストラレー名駅 3F Time office (JR 名古屋駅徒歩 5 分 地下鉄名古屋駅 1 番出入口徒歩 1 分)

地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/hifumi/seminar/nagoya2009Sep.pdf>

## ◆◆◆◆ お申込み方法 (下記の中からお選びください) ◆◆◆◆

- ・ ホームページ <http://www.rheos.jp/func/seminarIntro.jsp> からお申込みください。
- ・ お電話 コミュニケーション・センター(03-6266-0123)までご連絡ください。(平日 9~17 時)
- ・ E-mail [cc@rheos.jp](mailto:cc@rheos.jp) まで、①お名前 ②ご希望の日時 ③ご連絡先電話番号をご連絡ください。  
ご質問がございましたら、併せて明記していただきますようお願いいたします。

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

◆「ひふみ投信」の概要について ※詳しくは投資信託説明書(目論見書)をご確認ください

商品分類	追加型投信／内外／株式	
当初設定日	平成20年10月1日	
信託期間	無期限	
決算	毎年9月30日(休業日の場合、翌営業日)	
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行いません。	
お申込み	お申込単位	10,000円以上1円単位の金額指定でお申し込みください。 なお、収益分配金の再投資は、1円以上1円単位となります。
	お申込価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額となります。
	お申込受付日時	当社営業日の9時～15時までとなります。 (国内の金融商品取引所の売買立会が午前立会のみの日半休日は11時まで)
途中換金	途中換金(解約)単位	1口以上または1円以上
	解約価額	「解約請求受付日」の翌営業日の基準価額となります。
	受付日時	当社営業日の15時(半日営業日は11時)までとなります。 解約のご請求は、お電話による受け付けのみとなります。
課税関係	収益分配時の普通分配金、一部解約時および償還時の差益に対して課税されます。 ※今後税法が改正された場合などには、課税関係が変更になる場合があります。	

◆「ひふみ投信」に係るリスクについて

「ひふみ投信」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります(株価変動リスク)。外貨建資産を組み入れた場合、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。投資国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみ投信」の基準価額が大きく変動するリスクがあります(為替変動リスクとカントリーリスク)。したがって、お客様(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。その他には、流動性リスクや信用リスク等があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

◆ お客様の負担となる費用について

◇お客様に直接ご負担いただく費用：ありません

申込手数料・換金(解約)手数料・信託財産留保額 は一切ありません。  
なお、「振込購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。

◇お客様に間接的にご負担いただく費用：次のとおりです

信託報酬	信託財産の純資産総額に対して年1.029%(税抜年0.980%)
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年0.00525%(税抜年0.005%)
その他の費用	組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料(それにかかる消費税) 先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用 租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など

※「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。

～お問い合わせ先～  
コミュニケーション・センター  
電話： 03-6266-0123 (平日9時～17時)  
メール： [cc@rheos.jp](mailto:cc@rheos.jp)

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。  
・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。  
・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。  
・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認ください。投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。